

令和7年1月7日

件名 市内養鶏農家への防疫資材配付について

1月3日に邑楽町で回収された死亡野鳥（オナガカモ）から、今シーズン県内初となる鳥インフルエンザの陽性反応が確認されました。

今シーズン（令和6年10月以降）全国の養鶏場では、これまでに21例の発生が確認されており、昨年以上に多くの農場で発生している状況です。

そこで、市内養鶏農家の警戒態勢の更なる強化を図るため、下記のとおり消毒薬・消石灰等を既存予算にて配付することとしました。

記

1. 対象及び件数 市内で養鶏を営む24農場11経営体
2. 支援内容 消石灰、消毒液等の防疫資材の配付
3. 予算額 約25万円

【本件に関する問い合わせ】

農政部農林課

電話:027-321-1261